

## 第 17 回伊那新校再編実施計画懇話会

日時：令和 6 年 3 月 13 日（水）

18 時～19 時 30 分

会場：長野県伊那合同庁舎 講堂

### <次 第>

1 開 会

2 挨 拶

3 会議事項

- (1) 第 16 回伊那新校再編実施計画懇話会まとめについて
- (2) 伊那新校の校舎整備及び開校時期・統合の方法について
- (3) NSD プロジェクトの進捗状況について

4 その他

5 閉 会

## 第17回 伊那新校再編実施計画懇話会 構成員名簿

○印 令和6年3月からの構成員

区分	氏名	所属等
自治体	伊藤 徹	伊那市 副市長
	片桐 健	飯島町教育委員会 教育長
	本多 俊夫	駒ヶ根市教育委員会 教育長
	田中 章	上伊那広域連合 前事務局長
	唐澤 直樹	上伊那広域連合 事務局長
産業界	田畑 和輝	伊那商工会議所 監事
	春日 俊也	駒ヶ根商工会議所 副会頭
	黒河内 貴	株式会社仙醸 代表取締役社長
学識 経験者	片山 茂	信州大学農学部 副学部長
	高橋 百合子	長野県看護大学 小児看護学講師
地域	河野 宏	一般社団法人上伊那医師会 長野県学校医委員会委員
	中山 佳代	元上伊那地域の高校の将来像を考える協議会 委員
	布山 澄	上伊那地域振興局 局長
同窓会	山田 益	伊那北高等学校同窓会 運営委員会委員長
	下島 典子	伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会 会長
P T A	善積 峰子	伊那北高等学校 P T A 副会長
	水村 節子	伊那弥生ヶ丘高等学校 P T A 副会長
	林 英之	上伊那 P T A 連合会 会長
学校 関係者	袖山 秀明	上伊那小学校長会 会長（辰野町立辰野西小学校長）
	齊藤 博	上伊那中学校長会 会長（宮田村立宮田中学校長）
	原 潤	伊那養護学校 校長
統合校 関係者	○鈴木 空芽	伊那北高等学校 生徒代表
	○水上 ちはや	伊那北高等学校 生徒代表
	森下 裕太	伊那弥生ヶ丘高等学校 生徒代表
	小林 紗菜	伊那弥生ヶ丘高等学校 生徒代表
	埋橋 浩	伊那北高等学校 校長
	山岡 久俊	伊那北高等学校 教諭
	松村 明	伊那弥生ヶ丘高等学校 校長
	唐澤 功	伊那弥生ヶ丘高等学校 教諭

事務局

伊那北高等学校		伊那弥生ヶ丘高等学校		高校再編推進室	
倉澤 克弥	(教頭)・事務局長	佐々木 俊秀	(教頭)・副事務局長	中島 秀明	主幹指導主事
山岡 久俊		唐澤 功		田中 聡	主任指導主事 (伊那新校担当)
倉石 典広		春日 雅博		原 多恵子	主任指導主事 (伊那新校副担当)
桐生 祐治		竹松 ゆかり			
齋藤 仁美		常田 真由美			
		瀧澤 洋貴	ICT担当		

## 第16回伊那新校再編実施計画懇話会まとめ(案)

日時・会場	令和5年(2023年)11月2日(木) 18時00分~19時30分 長野県伊那合同庁舎講堂
出欠席	懇話会構成員23名出席 (欠席者(敬称略):片桐 健、唐澤直樹、黒河内貴、片山 茂、河野 宏、林 英之) 事務局(高校再編推進室:中島主幹指導主事、田中主任指導主事、伊那北高校4名、伊那弥生ヶ丘高校4名)
傍聴	傍聴8名、報道8社(オンライン含む)
会議事項	(1) 第15回伊那新校再編実施計画懇話会のまとめについて (2) 学校での検討の進捗状況について (3) NSDプロジェクトの進捗状況について (4) 統合の方法について (5) 意見交換
当日資料	第16回懇話会次第、第16回伊那新校再編実施計画懇話会構成員名簿、第15回伊那新校再編実施計画懇話会まとめ(資料1)、伊那新校設立準備組織図(資料2)、伊那新校の検討状況(資料3)、統合の方法について(資料4)、NSDプロジェクトの進捗状況について(別冊資料)、会場配置図

## 主な内容(〇意見及び発言、⇒質問等に対する回答)

## (1) 第15回伊那新校再編実施計画懇話会のまとめについて

- ・質疑、意見なし

## (2) 学校での検討の進捗状況について

- ・新校準備委員会から、検討の進捗状況について説明。教育課程小部会、生徒会小部会から報告。
- ・質疑、意見なし

## (3) NSDプロジェクトの進捗状況について

- ・NSDプロジェクトの目的・方針等を再度確認。設計JVから基本計画の報告と基本設計で重要視したいFLA(フレキシブル・ラーニング・エリア)について説明。

〇提案内容は理想だと思うが、そのような学校があるのか。参考になるような学校の視察はしているのか。

⇒複数校の視察を反映した計画。参考にすべき学校があれば教えてほしい。

〇生徒の移動のしやすさを考慮した設計にしてほしい。

〇校舎の延べ床面積は、どのように決定したのか。

⇒まだ、校舎の延べ床面積は決定しておらず、必要なものは整備する予定。限りはあるので重ね使いも検討。

〇生徒が学校外で学ぶ想定で計画してもらいたい。必要なものは学校内に整備し、足りないものは学校外に整備するという要望があれば、地域で検討したい。

〇実施設計前までに意見を出せる機会があるか。

⇒基本設計確定前の3月末に、懇話会を開催する予定。

〇災害危険区域からできるだけ離れた場所に校舎を建て、生徒・教職員の安全に配慮した設計を要望する。

## (4) 統合の方法について

- ・年次統合と一斉統合の違いについて説明。

〇年次統合・一斉統合について、メリット、デメリットをどう考えているか。

⇒年次統合のメリットは、入学した学校で卒業できること。デメリットは、伊那弥生ヶ丘高校は生徒数が年度を追って減少し、部活動や生徒会活動等に影響があること。一斉統合のメリットは、学校規模が小さくなることなく、部活動や生徒会活動等の活動に影響を受けにくいと考えられること。

## (5) 意見交換(主な発言)

- ・4つのグループに分かれて意見交換を実施。

〇学校の規模が小さくなり、学校活動が縮小するのは避けたい。一斉統合の方がよいのではないか。

〇令和8年度入学生から両校の交流を行い、実質統合した形のような新しい形での一斉統合ではどうか。

〇卒業学校の名前が変わるのは気にならないが、履歴書等に記載するときに面倒かもしれない。

〇生徒・教職員が困らない方法で決めてもらいたい。統合の方法について、生徒の意見を聞くのはどうか。

〇令和7年度の新入試にも関心がある。新校についての情報が不足していないか。広報の工夫を。

〇伊那養護学校の中の原分教室のようなものが伊那新校にあってもよい。

〇農業など体を使うカリキュラムがあってもよいのではないか。

〇懇話会の限られた時間での有意義な意見交換のため、事前に提供された資料を基に意見を整理して会に臨むのはどうか。

## 伊那新校の校舎整備及び開校時期について

高校教育課・高校再編推進室

## 1 方針

- (1) 新校舎の建設は、令和9年度に開始し完了は開校2年後の令和11年度末とする。
- (2) 新校舎建設中、伊那北高校及び伊那弥生ヶ丘高校並びに伊那新校の生徒は、伊那弥生ヶ丘高校の校地・校舎で生活する。(令和9年度は伊那北高校・伊那弥生ヶ丘高校が1つの校地・校舎に並存)
- (3) 伊那新校は、令和10年4月に伊那弥生ヶ丘高校校地・校舎(仮設校舎を含む)を活用して開校する。

※イメージ図は別紙のとおり

## 2 上記方針とする理由

これからの時代にふさわしい学校づくりに向け、学校・地域と校舎配置や平面計画を始めとした学校のあり様について丁寧に議論を進めており、以下の観点から上記方針とした。

## (1) 生徒の学習環境の保障

- ア 新校舎建設中、工事車両と生徒・教職員の動線の交錯を避け、安全を確保
- イ 新校舎建設工事による粉塵・騒音の影響を避け、落ち着いた学習環境を確保

## (2) 新校開校に向けた円滑な移行

- ア 同一校地内で2校を運営できるため、両校の意志疎通が容易となり良好な関係を醸成
- イ 中学生が入学先を検討する段階で、工事や学習環境に関する情報を生徒・保護者に丁寧に説明することが必要

(別紙) 伊那新校 校舎整備等スケジュール

年度	R3	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)
児童・生徒 (R6.4時点)	高1			入学	入学	卒業	卒業			
	中3									
	中2							卒業		
	中1				入学	入学				
	小6				<b>生徒・保護者等への説明</b>			入学		卒業
	小5							入学		
小4										入学
校舎利用	伊那北生徒	北 (既存校舎)								
	伊那弥生ヶ丘生徒	弥生 (既存校舎)								
	伊那新校生徒	弥生 (既存+仮設)								
校舎整備ほか	議会同意		計画準備	計画・設計	学校運営等検討	仮設建設	弥生 (既存+仮設)			
	議 会 同 意		懇話会17回(R2.12~)、 地域ワークショップ、 生徒・教員ワークショップ計12回	懇話会、地域ワークショップ、 生徒・教員ワークショップ	学校運営等検討	仮設建設	新校舎建設			
地域ワークショップ、生徒・教員ワークショップ 新校舎 供用開始										

伊那北高校  
伊那弥生ヶ丘高校

伊那新校  
開校

新校舎供用開始

## 統合の方法について

高校再編推進室

## 1 これまでの統合校の例

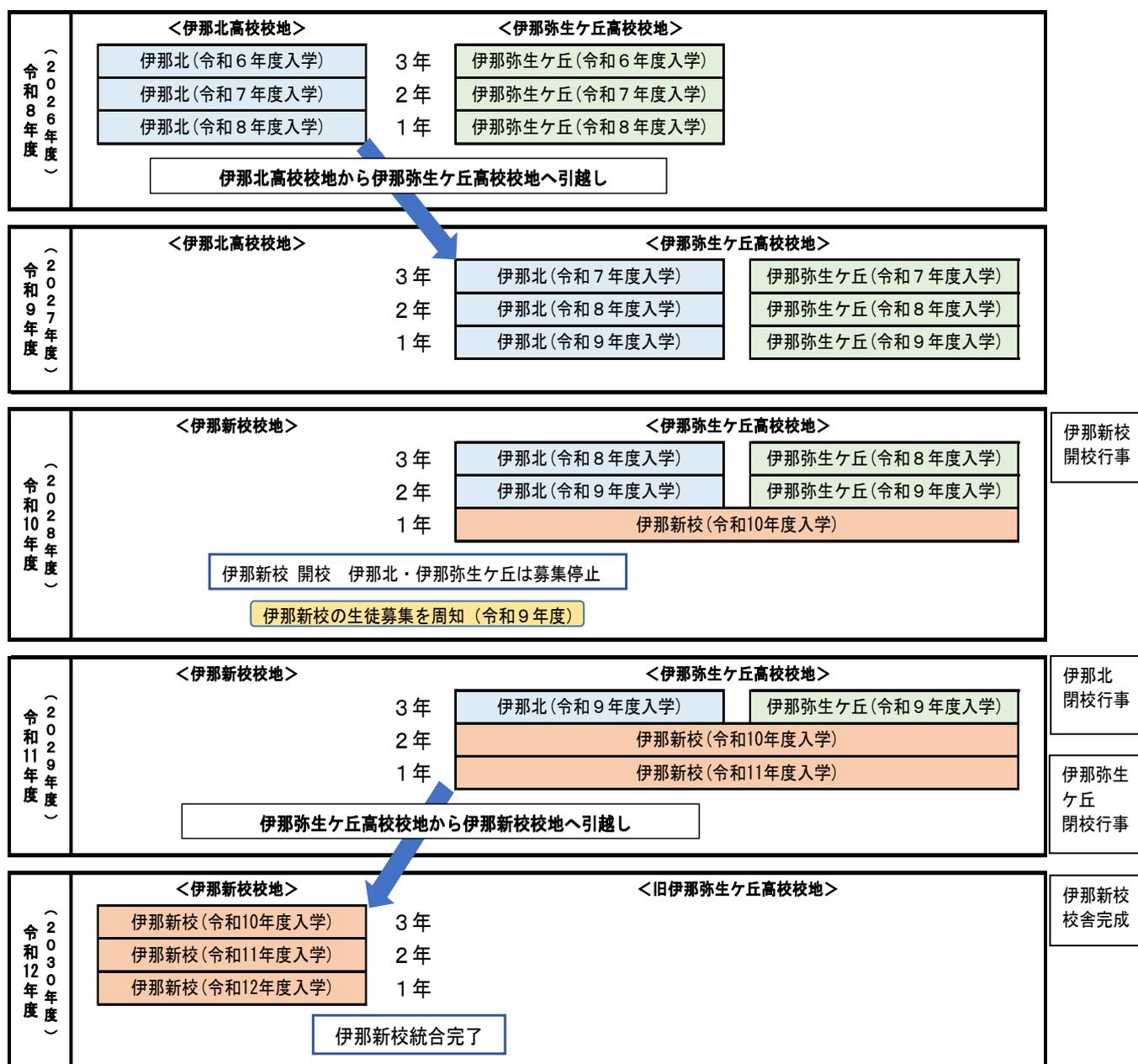
&lt;年次統合&gt;

○飯山高校 ○中野立志館高校 ○須坂創成高校 ○木曾青峰高校

&lt;一斉統合&gt;

○佐久平総合技術高校 ○飯田 OIDE 長姫高校 ○大町岳陽高校

## 2 年次統合



## 3 一斉統合

